

# 車種別取付資料

BOX No. 512721

車両情報	日産 セレナ 平成22年11月~	C26系 ➀ プッシュボタンスタートシステム(電子キー)付き車	1/4ページ
<p>◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。</p> <p>➀各配線の取り付けについては、2/4~4/4ページをご覧ください。</p>			
<p><b>➀ 注意事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り付けできるエンジンスターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT901(商品コード: ESL901)又はNEXT LIGHT902(商品コード: ESL902)のみです。</li> <li>専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。</li> <li>取り付け後は、初期設定が必要になります。(2/4ページ左下に記載)</li> <li>エンジンスターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。</li> <li>3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。</li> <li>リモコンのアンテナは、近距離でも必ず伸ばしてから操作してください。</li> </ul> <p>➀別売のハザードユニットII(商品コード: EP156)を取り付ける場合は、4/4ページを参照してください。</p>  <p>止めネジ等</p> <p>ナット ビス 隠れネジ</p>			
<p><b>重要!</b></p> <p>◎作業前に必ず車両のバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーを接続したままの状態で、BCMユニット内のカプラの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してから作業を行ってください。</li> <li>バッテリー(マイナス端子)の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。</li> </ul> <p><b>➀ 注意事項</b></p> <p>エンジンスターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。</p> <p><b>➀ カバー類の取り外し方</b> ※トルクスドライバー(T-20)が必要になります</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>グローブBOXを外す。</li> <li>グローブBOX内のカバーを外す。…上側のネジ(トルクス●印×1本)を外してから手前側へ引っ張る。</li> <li>BCMを手前下側へ引き出す。…正面のステイ固定ネジ(2本)を外してから、引き出して接続作業スペースを確保する。</li> </ol>			

# 車種別取付資料

BOX No. 512721

車両情報

日産 セレナ

平成22年11月~

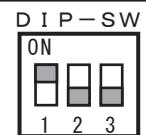
C26系

2/4ページ

① プッシュボタンスタートシステム(電子キー)付き車

**重要!**

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。  
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。



リレーユニットのDIP-SWは、1番をONにセットしてください。2番、3番はOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

①専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと3/4ページを参照してください。

**初期設定**

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
  - ②リモコンでSTOPを押す。
  - ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤設定完了
- \*設定作業をしないとエンジンスターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)  
車両配線色



①専用ハーネスのアース(黒)  
取り付け位置:板金固定  
ボルトへ共締め

専用ハーネス

N151S

**① 取り付け方法****送信ユニット取り付け位置**

①斜線で記載したグローブBOXを外した右上側エリアに取り付けしてください。

\*リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、DIP-SWの1番をONにセットしてください。(2番と3番はOFFのまま。)

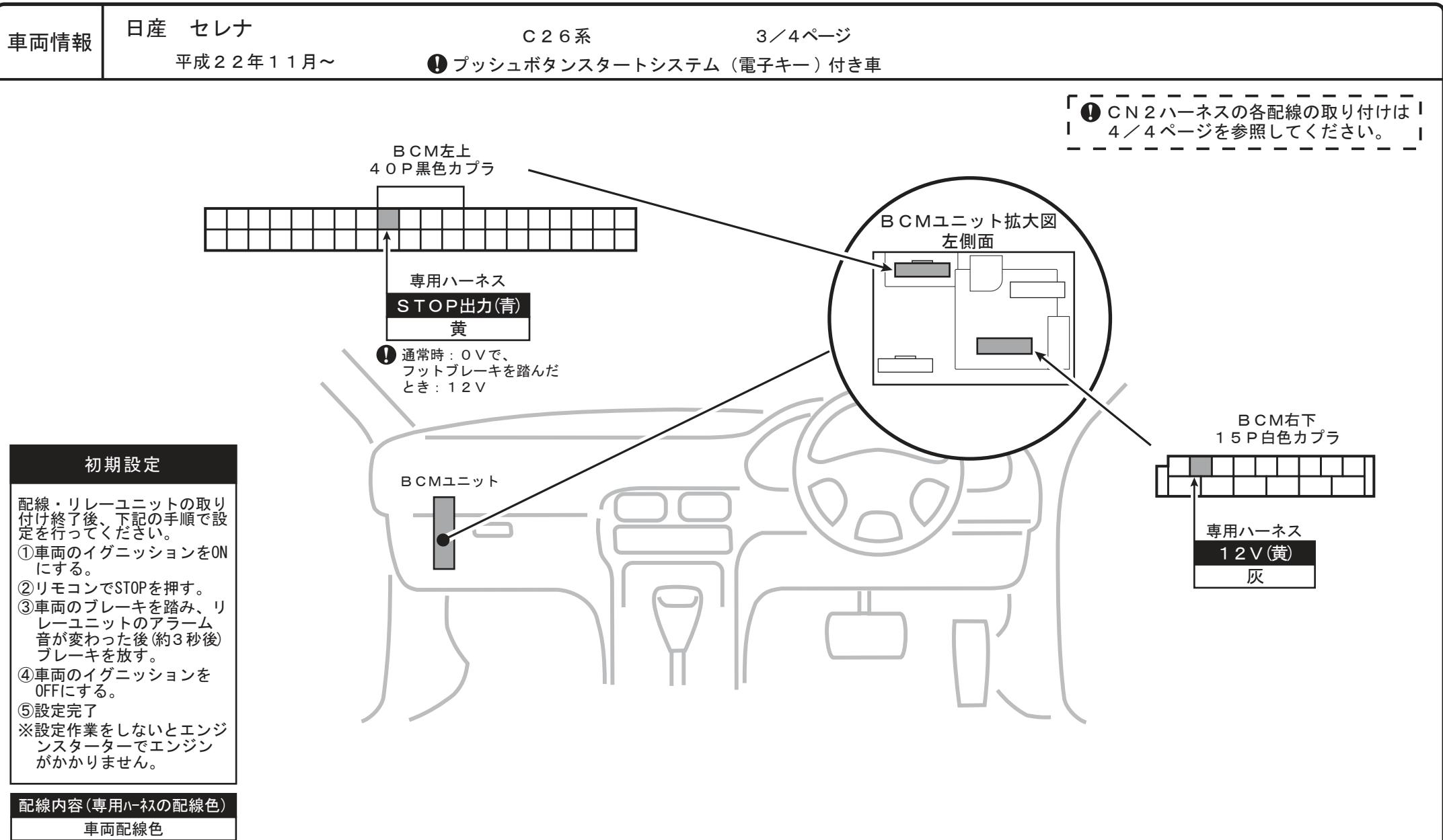
- ①専用ハーネスの14Pコネクタ側から出ている端子付きの緑色配線を、CN2ハーネスの空き端子へ差し込む。(本ページ右側の説明を参照のこと)
- ②専用ハーネスの各配線、緑色・赤色・橙色(本ページ参照)黄色・青色(3/4ページ参照)の5本をそれぞれエレクトロタップを使用して指定の場所に繋ぐ。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ③アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、グローブBOXを外した右上側エリアへ固定する。
- ⑤14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

①この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成しております。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

# 車種別取付資料

BOX No. 512721



# 車種別取付資料

BOX No. 512721

車両情報	日産 セレナ 平成22年11月~	C 26系 ! プッシュボタンスタートシステム(電子キー)付き車	4/4ページ
------	---------------------	-------------------------------------	--------

**① 特有の注意事項**

- ※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。
- NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
- ※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をして下さい。
- ! 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行って下さい。

**初期設定**

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のイグニッションをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

**配線内容(リレーユニットCN2線色)**

車両配線色	ドアロック(灰) 空色	アンロック(黄) 桃
-------	----------------	---------------

**BCM右上 15P黒色カプラ**

**ドア(紫)  
紫**

**! 運転席ドアの開閉のみ検出**

**BCM右下 15P白色カプラ**

**12V(黄)  
灰**

**ハザード右(白)  
若葉**

**ハザード左(白)  
赤**

**BCMユニット拡大図 左側面**

**BCMユニット**

**BCM左上 40P黒色カプラ**

**! CN2のL端子(茶)接続先が無いため配線はせずに、オート検出にて使用してください。**

**! ハザードユニットIIを取り付ける場合のみ**

**① 注意事項**

- 接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- 接続先の作動電圧  
通常時(何もしないとき): 0V  
ハザード(右): 右ウインカースイッチを入れてウインカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。  
ハザード(左): 同様に左のウインカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

**! ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。**

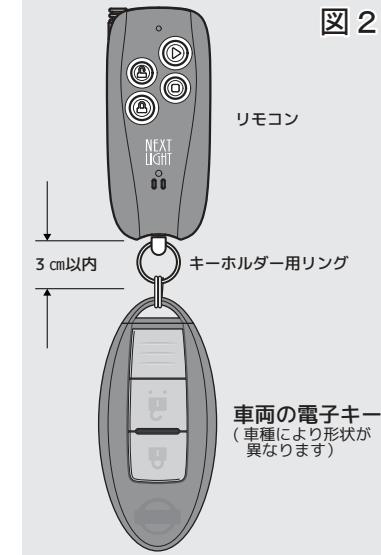
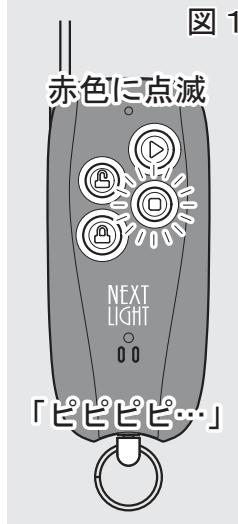
# NEXT LIGHT Q & A

ESL90-1

平成27年12月18日

## Q1 認証エラーでエンジンが始動しない（図1）

- A 1 : リモコンと電子キーは3cm以上離れないようにして、使用してください。（図2）
- A 2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。  
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
- A 3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。（年式の古い車両）  
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A 4 : 車両のイグニッションがONにならない場合は、SSW1の配線の接続を確認してください。  
※正しく接続されていないとイグニッションがONしません。
- A 5 : LF配線の接続を確認してください。  
※正しく接続されてないと始動しません。



## Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A 1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。  
※抜いていると、20m～30mしか飛びません。（図3）
- A 2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒～10秒待ってから差し直してください。
- A 3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けすることを確認してください。  
※正しく取り付けされていないと、20m～30mしか飛びません。
- A 4 : CN2ハーネス(8P)の空き端子へ、専用ハーネスからの緑色端子付き配線が確実に接続されていることを確認してください。  
※正しく取り付けされていないと、20m～30mしか飛びません。

